

令和4年度第6回子ども・子育て会議 会議録

日時

令和4年12月16日《金》10時～10時45分

場所

流山市役所 第一庁舎三階 庁議室

出席委員

柏女会長、田中副会長、橋本委員、長谷部委員、高山委員、小澤委員、佐藤委員、矢口委員、松本委員、櫻庭委員

欠席委員

松田委員、藪本委員、伊藤委員、羽中田委員、

傍聴者

なし

事務局

内子ども家庭部長、小谷子ども家庭課長、遠藤保育課長、加藤子ども家庭課虐待・DV防止対策室長、福吉子ども家庭課長補佐、倉本子ども家庭課子ども政策室長、廣原子ども家庭課主査、加藤子ども家庭課主任主事、北根子ども家庭課主事

議題

- (1) 第2期子どもをみんなで育む計画の見直しに係るパブリックコメントの結果について
- (2) 保育所に係る定員設定について

配布資料

- 資料1 第2期子どもをみんなで育む計画～流山市子ども・子育て支援総合計画
～見直し(素案)に係るパブリックコメント手続の実施結果について
- 資料2 特定教育・保育施設の利用定員の設定について(認可保育所等)

議事録《概要》

《柏女会長》

それでは定刻になりましたので、只今から令和4年度第6回流山市子ども・子育て会議を開催させていただきます。

会議の成立について申し上げます。本日の会議は、委員14名中、出席委員10名、欠席委員4名です。会議は、委員の半数以上の出席により成立しますので、本日の会議は成立していることを報告します。また流山市附属機関に関する条例第5条第3項の規定によって、会議の議事は出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによるものとされております。

それでは議事に入ります。本日の議題の1点目は第2期子どもをみんなで育む計画の見直しに係るパブリックコメントの結果についてです。結果について事務局から報告をいただき、ご意見ご質問を頂戴したいと思います。

2点目が保育所の定員設定についてです。令和5年1月に開設する施設の利用定員設定と公立の平和台保育所に係る定員変更です。定員の変更については子ども・子育て会議の意見を聞いて行政が決めていくということになりますのでよろしくお願いします。

さらに、これは、第6回会議の閉会後となりますが、12月にオープンした南流山地域図書館・児童センターについて、過去に児童センター部分を中心に子ども・子育て会議での意見を踏まえて基本方針を策定した経緯もございますので、施設見学をと事務局から提案いただいております。

それでは議題1と議題2について、事務局から順に説明をお願いしたいと思います。

《事務局》

資料1 説明 第2期子どもをみんなで育む計画の見直しに係るパブリックコメントの結果について

《柏女会長》

ありがとうございました。では、パブリックコメントの集計・結果についてご意見をお願いします。それでは、田中副会長お願いします。

《田中副会長》

3ページの8－1。新規追加として健康増進課でリーフレットによる周知を実施する内容を追記いただいていますが、これは流山市で独自に作成するものでしょうか、それとも既存のものを活用するものでしょうか。

《事務局》

千葉県で子どもの権利条約をまとめているものがあるので、そちらを活用していると健康増進課から伺っております。

《柏女会長》

そのほか、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

ちなみに、第2期計画を策定した時の意見の件数はどのくらいでしたか。

《事務局》

9人から57件意見をいただきました。

《柏女会長》

中間見直しにしては、多くのご意見をいただいたなという感想です。それでは、他に意見が無いようなので、議題の1点目を終わりにします。

続いて、議題の2点目の定員設定について説明をお願いいたします。

《事務局》

資料2 保育所に係る定員設定について

《柏女会長》

それでは、事務局から説明があったことについて、はじめに、櫻庭委員からご意見をいただければと思います。

《櫻庭委員》

代替園庭はどちらを設定する計画でしょうか。

《事務局》

おおたかの森駅南口公園を活用する予定です。

《櫻庭委員》

この公園を代替園庭として利用している保育施設数がもし分かれば教えてください。

《事務局》

この場で今正確な数をお伝えすることは出来ませんが、おおたかの森駅周辺にある複数の施設が設定しています。そうした状況もあるため、同じ商業施設内の屋上にあるフットサルコートを状況に応じて活用する予定です。

《櫻庭委員》

子どもたちにとって、外で過ごす時間はとても貴重で、健康な体を作っていく意味でもとても重要だと考えています。複数の園が同じ公園を利用すると、安全面でリスクもあるので、ぜひそうした点への配慮を引き続きお願いしたいと思います。以上です。

《柏女会長》

平和台保育所の定員縮小について、今後コロナが落ち着いた際に待機児童がまた生じるといった問題はないのでしょうか。

《事務局》

平成30年以降、4月の入所児童数が減っている状況でした。平成30年は156人、令和元年が144人、令和2年が131人、令和3年が122人、令和4年が119人となっています。理由としては、周辺の保育所整備が平成29年から大体11園で905人定員が作られたことにより平和台周辺の保育需要が概ね満たされる状況になったと考えております。

また、公立保育所は配慮が必要なご家庭やお子様を受け入れることが多いため、受け入れが定員を超過する可能性がある場合は、弾力化によって対応していきたいと思います。

《柏女会長》

虐待や障害等、事情のある児童の受け入れができないといったことの無いようにお願いしたいと思います。

そのほか、ご意見いかがでしょうか。委員からのご意見が無いようなので、これ

で議題の2点目を終わりにします。

では、本日予定していた議題は以上となります、事務局から事務連絡があればお願ひします。

ちなみに、見直しした計画を製本した冊子はいつ頃配布される予定でしょうか。

《事務局》

製本は年明け以降になる予定です。

《柏女会長》

概要版も作成する予定でしょうか。

《事務局》

概要版を策定する予定はありません。

《柏女会長》

第2期計画を策定した時には概要版を作ったのか分かりますか。

《事務局》

市民意見を聴く際のパブリックコメントでは概要版を作成しましたが、完成版に係る概要是策定していません。

《柏女会長》

予算の都合などあると思いますが、可能であれば概要についても作成をお願いします。第2期の時に概要版の冊子を作成しなかったのは残念ですが。第1期の時はあったと思うので、ご検討お願いします。

《事務局》

検討します。

《柏女会長》

ありがとうございます。では、事務連絡があれば事務局からお願ひします。

《事務局》

- ・事務連絡（次回会議予定の案内、子どもの権利に係る冊子配布の案内）
- ・子ども家庭部長挨拶

《内子ども家庭部長》

会議の終了に当たり、お礼の挨拶をさせていただきたいと思います。

今年の3月に、子ども子育て会議の委員に諮問をさせていただき、延べ6回の会議を通じて、第2期子どもをみんなで育む計画 流山市子どもを・子育て支援総合計画の見直しについての審議をいただきました。大変お忙しい中、貴重なご意見をいただいたことに感謝を申し上げます。

また、会長、副会長には、審議会の進行はもとより、答申の取りまとめに当たっては、審議会の場以外にも時間を取っていただき、ご指導、ご尽力をいただき、重ねて感謝を申し上げます。

この審議会は、流山市の子どもをみんなで育むための基本となる総合計画を審議いただくということで、事業計画の教育・保育の量の見込みと確保方法はもとより、施策の展開、計画の進行管理など、子ども子育てに関する全般にわたる幅広い分野の検討をいただきました。

また、審議会の回数も多く、委員の皆様には大変負担を掛けたのではないかと思いますが、資料をしっかりと読んでいただき、多くの意見をいただくことができました。当該計画の見直しを策定する上で、実りの多い審議会であり、事務局としても、貴重な勉強の機会であったと感じております。

市民の皆様と一緒に作った流山市子ども・子育て支援総合計画見直しについては、絵に描いた餅にならないように、市役所全体が一丸となって政策の推進に取り組みたいと思います。

審議会の委員の皆様におかれても、それぞれの立場で計画の推進にご協力をいただければと思います。会長、副会長、及び委員の皆様のこれまでのご尽力に、心よりお礼申し上げるとともに、皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、お礼の挨拶とさせていただきます。

《柏女会長》

ありがとうございます。

それでは、これで第6回子ども・子育て会議を閉会いたします。

事務局から提案のあった、施設見学に参加する方は、現地への移動をお願いします。

以上